



南九州市

社協だより

令和4年3月4日 第17号



令和3年度 共感ボランティア養成講座の様子

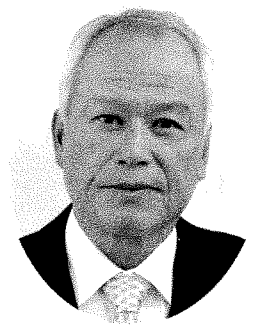
社会福祉法人 南九州市社会福祉協議会

- 本所・
知覧支所 〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡17848番地
(南九州市知覧老人福祉センター内)
TEL (0993) 83-3961 FAX (0993) 83-3962
TEL (0993) 83-4828 (デイサービス)
- 頰娃支所 〒891-0702 鹿児島県南九州市頰娃町牧之内2606番地
(南九州市頰娃老人福祉センター内)
TEL (0993) 36-1257 FAX (0993) 36-1267
- 川辺支所 〒897-0215 鹿児島県南九州市川辺町平山3234番地
(南九州市役所川辺庁舎別館内)
TEL (0993) 56-5450 FAX (0993) 56-5488

ボランティア活動センター
心配ごと相談所
通所介護事業所(デイサービス)
生活支援体制整備事業
福祉サービス利用支援事業
生活困窮者自立相談支援事業
かごしまおもいやりネットワーク事業

ふれあいネットワーク

日本赤十字社 南九州市地区
南九州市共同募金委員会



会長あいさつ

令和3年6月、本会役員の任期満了に伴い、引続き南九州市社会福祉協議会会長を務めることとなりました森田でございます。今年度もよろしくお願い申し上げます。

皆様には、日頃より当協議会の各事業等にご理解、ご協力を賜りまして誠に有難うございます。

さて、昨年は東京2020オリンピック競技大会が史上初の延期開催という中で、世界中のアスリートが五輪旗の元にスタジアムに集いました。お互いを認め、尊重し合い、ひとつになった情景は、多様性と調和が実現した理想とする未来の姿そのものであったかと思えます。

一方では新型コロナウイルス感染症が流行し、全国各地で感染者数が増大する中で医療現場の逼迫や施設での日々の感染予防、クラスター対策が現在も続いています。

このような中で、皆様には社会福祉協議会費や赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、日本赤十字社会費に多大なご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

ご承知のように近年における福祉を取り巻く環境はめまぐるしく

社会福祉法人 南九州市社会福祉協議会

会 長 森 田 隆 志

変化し、少子高齢化の急速な進展や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下などこれからの地域福祉の在り方が問われる時代となっています。特に、認知症高齢者や一人暮らし高齢者世帯が増加傾向にあり、地域社会や家族が変化する中、介護保険では対応できない生活支援ニーズや貧困等を背景とする生活困窮者の自立支援、孤立・孤独、虐待、権利擁護、そして災害時要配慮者など、問題は多岐にわたり、深刻な生活課題が顕在化しております。

こうしたことへの対応にあたっては、公的な制度に基づくサービスだけでなく、普段から地域住民が顔見知りの関係になり、お互いに支え合う地域づくりが大切です。当協議会といたしまして、支援の必要な方が住み慣れた場所で自分らしく暮し続けることができるために豊かな人間関係のもと、住民と専門職が協働して支援体制づくりや生活困窮者への支援の仕組みづくりに向け、行政並びに民生委員児童委員・関係施設・団体と連携し更なる努力をしまいにしたいと存じますので、皆様方のお力添えをお願いいたします。

最後に、本年も皆様にとりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年度

社会福祉法人南九州市社会福祉協議会 会長表彰 被表彰者一覧

表彰の部

1 社会福祉施設の長及び職員（22名）

区 分	地域名	氏 名	所 属
民生児童委員	知 覧	大 迫 廣	知覧町民生委員児童委員協議会
高齢者福祉	知 覧	松 園 智 美	憩いの里 居宅介護支援事業所
〃	知 覧	上 木 原 弥 生	憩いの里 デイサービスセンター
〃	知 覧	南 美 和	特別養護老人ホーム 憩いの里
〃	知 覧	浜 崎 春 香	ハートフルちらん（憩いの里）
〃	頤 娃	折 尾 梨 絵	特別養護老人ホーム 望洋の里
〃	頤 娃	一 氏 真 紗 美	〃
〃	頤 娃	福 留 亜 希	望洋の里 通所介護事務所
〃	知 覧	中 原 る み	養護老人ホーム 寿楽園
障害者福祉	頤 娃	内 村 太 紀	障害者支援施設 榎山学園
〃	頤 娃	野 中 ま こ	〃
〃	頤 娃	田 畑 さ と み	障害者支援施設 慈生園
〃	頤 娃	志 戸 浩 二	〃
〃	頤 娃	山 元 榮 子	障害者支援センター すてっぷ
〃	頤 娃	鮫 島 文 子	〃
〃	頤 娃	鶴 野 順 一	就労・支援事業所 あすなろ
〃	頤 娃	中 尾 美 貴	介護・支援事業所 聖の郷
児童福祉	頤 娃	中 野 明 日 香	南九州勝縁こども園
〃	頤 娃	山 野 誠 子	〃
〃	頤 娃	椿 井 珠 美	青戸保育所
〃	頤 娃	飯 伏 文 香	〃
〃	頤 娃	山 下 千 鶴	〃

2 社会福祉事業推進のための奉仕者及び奉仕団体（1名）

地域名	氏 名	所 属
頤 娃	鶴 留 ヒ サ 子	ふれあいサロンサポーター

3 地域福祉社会のなかで市民の模範となる者（8名）

地域名	氏 名	所 属
知 覧	若 林 美 優	南九州市立 中福良小学校 5年生
川 辺	桐 木 平 唯 叶	南九州市立 大丸小学校 6年生
川 辺	桐 木 平 龍 伸	南九州市立 大丸小学校 6年生
川 辺	佛 淵 歌 恋	南九州市立 大丸小学校 6年生
川 辺	桐 木 平 仁 那	南九州市立 大丸小学校 5年生
川 辺	新 留 諒 真	南九州市立 大丸小学校 5年生
頤 娃	瀬 川 華 夢	南九州市立 頤娃小学校 4年生
頤 娃	瀬 川 蒼 翔	南九州市立 頤娃小学校 2年生

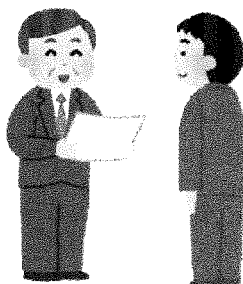
感謝の部

1 社会福祉事業推進のための奉仕者及び奉仕団体（4名及び1団体）

地域名	氏 名	活動内容
知 覧	重 信 健 二	永年にわたる献身的な介護者
知 覧	永 田 美 代 子	永年にわたる献身的な介護者
川 辺	石 之 神 加 代 子	永年にわたる献身的な介護者
川 辺	原 口 勲	永年にわたる献身的な介護者
川 辺	花 水 木	地域高齢者に対して、行事等でアレンジフラワーや写真の贈呈活動

2 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業に積極的に取り組む優秀校（4校）

地域名	学校名	地域名	学校名
知 覧	中 福 良 小 学 校	知 覧	松 山 小 学 校
知 覧	松 ケ 浦 小 学 校	川 辺	大 丸 小 学 校

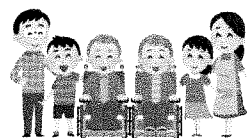


南九州市社会福祉協議会会長表彰につきましては、例年「南九州市地域福祉推進大会」の式典において表彰を授与しておりますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策としまして、大会中止となりました。
被表彰者の皆様方には、各所属団体を通じて、伝達表彰として授与させていただきました。



共感ボランティア養成講座 2年ぶりの開催

～ めざせ！地域の応援団 ～



	内 容	講 師
1回目	LGBT基礎講座&当事者体験発表	レインボーポート向日葵 正 貴 氏
2回目	ガイコク人から見たニッポン	一般社団法人SAISEIフォルザ 代表理事 ルイス 氏
3回目	これからの地域社会は ～地域共生社会を目指して～	南九州市社会福祉協議会 生活困窮者自立支援事業 主任相談支援員 富永 慎次
4回目	地域の力が子どもの力に！	NPO法人子育て ふれあいグループ自然花 理事長 大脇 治樹 氏

2年ぶりに当ボランティア講座を開催することができました。
 今年度は感染症予防の観点からオンラインを利用し、会場を
 分けての実施となりました。
 今回のテーマ「地域共生社会」講師陣の熱い体験談を聞くこと
 ができました。



令和2年度資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

【事業活動による収入】

単位：円

勘定科目	決算額
1 会費収入	6,161,500
2 寄付金収入	12,421,411
3 経常経費補助金収入	41,475,111
4 受託金収入	29,013,240
5 貸付事業等収入	100,000
6 地域福祉活動事業収入	2,725,510
7 負担金収入	176,491
8 介護保険事業収入	2,827,620
9 障害福祉サービス等事業収入	0
10 受取利息配当金収入	3,765
11 その他の収入	122,850
事業活動収入計	95,027,498
【施設整備等による収入】	
1 施設設備等補助金収入	0
施設整備等収入計	0
【その他の活動による収入】	
1 積立資産取崩収入	0
その他の活動収入計	0
収入計	95,027,498

【事業活動による支出】

単位：円

勘定科目	決算額
1 人件費支出	60,321,737
2 事業費支出	10,743,524
3 事務費支出	5,061,379
4 貸付事業等支出	200,000
5 共同募金配分金事業費	4,458,000
6 助成金支出	6,500
事業活動支出計	80,791,140
【施設整備等による支出】	
1 固定資産取得支出	0
施設整備等支出計	0
【その他の活動による支出】	
1 積立資産支出	12,002,847
2 その他の支出	0
その他の活動支出計	12,002,847
支出計	92,793,987
当期資金収支差額計	2,233,511
前期末支払資金残高	6,484,235
当期末支払資金残高	8,717,746

貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

単位：円

資産の部	当年度末	負債の部	当年度末
流動資産	11,038,795	流動負債	5,509,377
預貯金	10,179,832	事業未払金	1,358,690
事業未収金	858,963	職員預り金	962,359
		賞与引当金	3,188,328
固定資産	48,959,913	固定負債	0
基本財産	3,000,000	負債の部合計	5,509,377
その他の固定資産	45,959,913	【純資産の部】	
		基本金	3,000,000
		国庫補助金等特別積立金	0
		その他の積立金	43,880,436
		次期繰越活動増減差額	7,608,895
		純資産の部合計	54,489,331
資産の部合計	59,998,708	負債及び純資産の部合計	59,998,708

事業実績・決算、事業計画・予算関係書類は、本所、各支所において閲覧することができます。

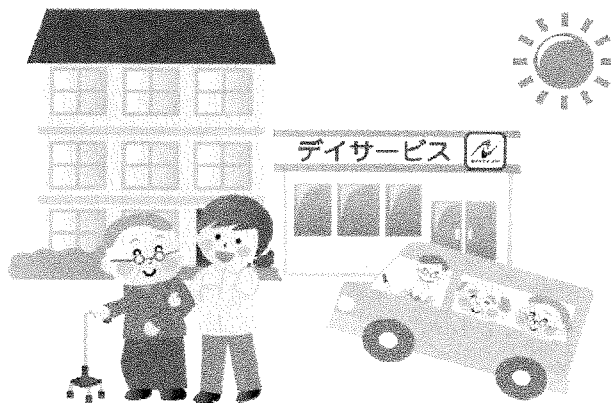
南九州市社会福祉協議会 活動事業 令和2年度

【活動事業】

- | | | |
|----------------|------------------|----------------------|
| 1 法人運営事業 | 2 地域福祉活動推進事業 | 3 共同募金配分金事業 |
| 4 ボランティア活動事業 | 5 心配ごと相談事業 | 6 老人福祉センターの経営 |
| 7 生活支援体制整備事業 | 8 デイサービス事業 | 9 福祉サービス利用支援事業 |
| 10 生活福祉資金等貸付事業 | 11 生活困窮者自立相談支援事業 | 12 かごしまおもいやりネットワーク事業 |
| 13 南九州市共同募金委員会 | 14 日本赤十字社南九州市地区 | |

「南九州市社協知覧デイサービスセンター」

遊びに♪
いらっしゃいませんか



緩和型

デイサービス利用者 募集中

★知覧地域の65才以上の方が、対象となります★

案 内

- ◆ 場 所 知覧老人福祉センター
(知覧温泉センター向い)
- ◆ 利用料 250円 (1回あたり)
※昼食や入浴サービスを希望される方は別途料金が必要となります。
○入浴料 220円
○昼食代 400円
- ◆ 時 間 10時～15時
※バスで送迎いたしますが、自家用車等での利用でも構いません。
☆火～金曜日の間の週1回の利用となります。

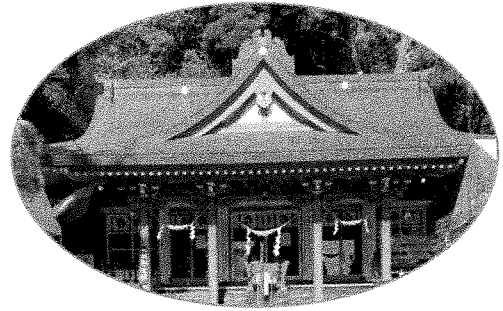
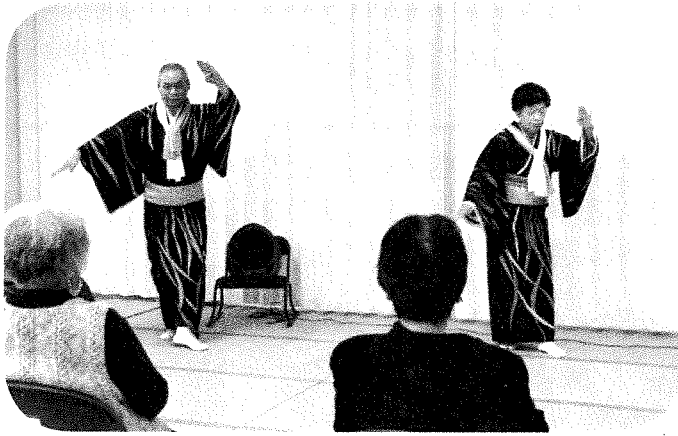
日 程

- 8:45～ 送迎 (ご自宅へお迎え)
- 10:00～ お茶、健康チェック
○温泉入浴 (希望者)
(知覧温泉センターを利用)
○自由時間
・マッサージ機の利用
・読書、談笑 等々
- 11:30～ 昼 食
- 13:30～ 体操、レクリエーション活動
・手芸、工作 (四季に応じて)
・料理教室 (季節の料理など)
・遠 足 (花見、買い物など)
・体操、脳トレ 等々
- 14:30～ お茶、帰宅準備
- 15:00～ 送迎 (ご自宅へ)

★大まかな地域割り

- 火曜日：霜出・中福良地域
- 木曜日：手蓑・知覧・霜出地域

- 水曜日：松山・松ヶ浦・霜出地域
- 金曜日：中福良・浮辺・霜出地域



★利用の流れ★

- (1) 南九州市 地域包括支援センター（市役所 川辺庁舎内）において
「知覧老人福祉センターのデイサービスを利用したい」と相談
- (2) 包括支援係から利用希望者の自宅において、聞き取り面談
- (3) 利用認定
- (4) 利用にあたって、利用日等をデイサービスと確認
- (5) 利用開始

火～金曜日は、見学も可能です。

★問合せ 先 : 南九州市 地域包括支援センター
電 話 56-1111

★申 込 先 : 電 話 83-4828 デイサービス

★問合せ 先 : 電 話 83-3961 南九州市社会福祉協議会

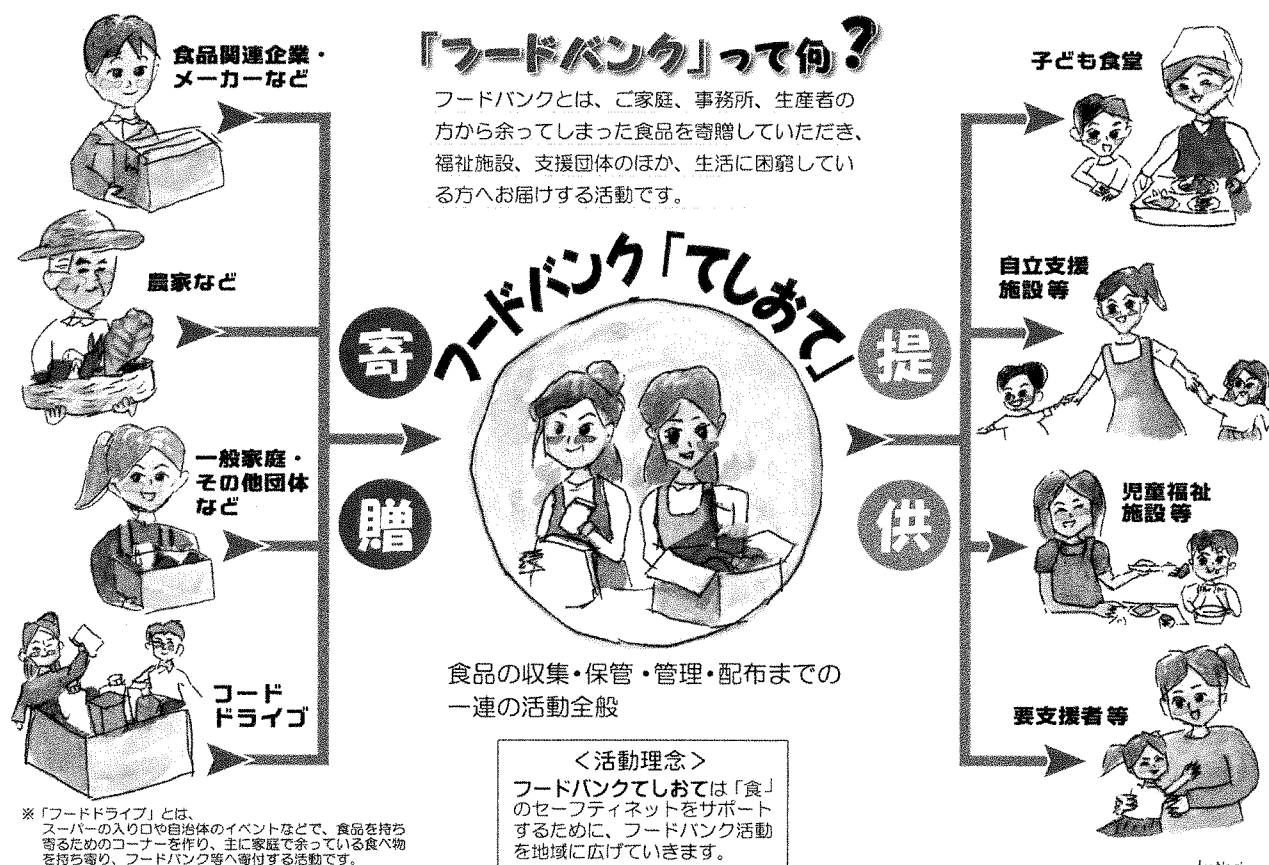
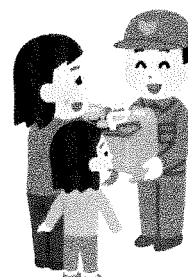
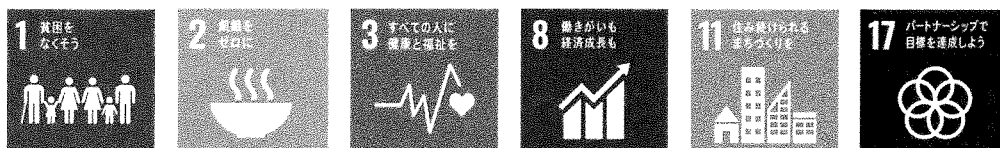
南九州市社協 知覧デイサービスセンター



生活をサポートする「フードバンク」と提携

南九州市社会福祉協議会ではフードバンクが掲げる「SDGs」（エスディージーズ）に共感し、この度、南さつま市を拠点とし南薩地区を活動エリアとしているNPO法人てしおて「フードバンクてしおて」と食品提供の合意を結びました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



食品の提供方法は？

- ① 急な支援が必要な方（生活困窮者）からの相談を受け、フードバンクへつなぎます。
- ② 提供対象者の場合は、個別面談後「食品支援申請書」にてフードバンクへ申請
- ③ フードバンクにて支援食品の選定（保有食材が固定ではないため）概ね2週間分程度
- ④ 南九州市社会福祉協議会で受取り、提供対象者宅へ配布
- ⑤ 食料提供後の状況を確認し、生活困窮者自立支援事業所にて相談支援

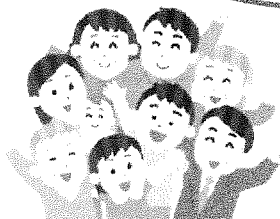


NPO法人てしおて
フードバンクてしおて
南さつま市加世田高橋2066-69-105
TEL 090-8620-3470



社会福祉法人
南九州市社会福祉協議会
担当 生活困窮者自立相談支援事業所
TEL 0993-76-8820

南九州市社協 ボランティアセンター



どんなことをしているのかな？



地域住民の福祉やボランティアに関する情報提供や参加の促進といったさまざまな支援を行うところです。よりよい地域社会を作るためのボランティア活動の拠点となっています。

ボランティアに関する相談、登録、紹介、連絡調整、情報収集・提供、ボランティア保険の受付、災害時のボランティア活動支援などを行っています。

ボランティアコーディネーター は



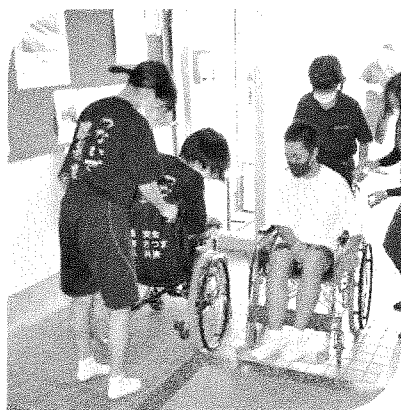
せとぐち てつろう
瀬戸口 徹郎 です。

よしざき ようこ
吉崎 陽子 です。



サマーボランティア体験研修開催

ボランティア体験を通して、思いやりの心や、共に生きる福祉の心を育むとともに、ボランティア活動をはじめるきっかけづくりを目的として南九州市内の中・高校生が夏休みを利用してサマーボランティア体験を行っています。



顓娃中学校生



知覧中学校生



川辺高等学校生

南九州市社会福祉協議会 職員募集

南九州市社会福祉協議会 正規職員採用のお知らせについて

令和4年度 社会福祉法人南九州市社会福祉協議会 職員の採用試験要領
社会福祉法人南九州市社会福祉協議会職員採用を次の要領で予定しています。

1 職種及び採用予定人員

- ① 一般事務 1名
経理・会計等を含む一般事務。
地域福祉事業の推進、受託事業に関する業務。
- ② 社会福祉士 1名
社会福祉関連・地域福祉事業の企画、調査。
受託事業・ボランティア・市民活動の推進。

2 採用予定日 令和4年6月1日

3 勤務地 南九州市知覧町郡17848番地（知覧老人福祉センター内）

4 受験資格等

- (1) 平成3年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校以上の学校を卒業した者、若しくはこれに相当する学力を有する者
- (2) ①一般事務：経理事務の経験者優遇(簿記資格取得等)。
②社会福祉士：社会福祉士の資格を有する者(受験資格があり取得予定者)
- (3) Word・Excelの基本操作ができること
- (4) 普通自動車免許を有する者

※次に該当する方は受験できません。

ア. 禁固刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者

5 試験の方法

課題レポート提出・一般性格診断検査

6 選考方法

第一次選考 書類選考(履歴書, 課題レポート)
第二次選考 面接(書類選考結果通知の際に日程通知)

○応募・受付方法

令和4年4月1日(金)より南九州市社会福祉協議会 本所及び各支所(窓口)に準備してある「受験申込書及び指定の履歴書」「課題レポート」を提出。
南九州市社会福祉協議会ホームページ掲載
(<https://www.shakyo.or.jp/hp/1747/>)

○応募締切

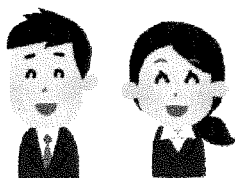
令和4年4月28日(木)までに必着または持込(厳守)

○申込先・お問合せ

〒897-0302 南九州市知覧町郡17848番地 知覧老人福祉センター内
南九州市社会福祉協議会 本所
TEL 0993-83-3961
お問合せ時間：月～金(土・日・祝休) 午前8時30分～午後5時15分

香典返し、お見舞いの一部、バザーの益金、等々 社会福祉に役立てて下さい...

といった善意の寄付が寄せられています。
心温まる御芳志に対し厚くお礼申し上げます。



期間：
令和3年1月1日～
令和3年12月31日
(受付分掲載)

一般寄付敬称略

南九州市成人式実行委員会
鹿児島相互信用金庫
知覧G.G.協会ホールインワン基金
南九州市高校生クラブ
社会福祉法人 更生会
霜出地区公民館霜出げんき館マルシェ
恒久平和を願う川辺の会
福留 保
浜崎ヒデ子
田中 要
匿名希望 1件
掲載希望なし 6件

顕娃地域

入院・病氣・見舞い返し寄付

掲載希望なし 2件

香典返し寄付

寄付者名 故人名 (自治会)
伊瀬知幸夫 貞子 (山脇)
伊瀬知幸夫 英幸 (山脇)
上村 フミ 秀光 (高取)
東 和哉 ツミ (青戸下)
米満 道子 淳一 (南大川)
米満 道子 フキエ (南大川)
松窪ミヨ子 節男 (西馬渡)
蓮子 力 ヒナ (蓮子)
富松 義彦 キミ (木之元)
松元 重治 重隆 (折尾)
上村 和代 保 (南大川)

田之脇光治	雪丸 英子	西 重義	小林 頼子	満永 孝子	都外川英子	宝代マヤ子	山下 文子	牛垣ツヤ子	西迫 秀人	原田 鎮美	松崎タツエ	坂元トシエ	和田美千代	東 重行	鶴留 昭夫	樋渡 誠	瀬川チエ子	加治佐秀一	田之上ヒミ子	雪丸 春子	大場久美子	兼田 サミ	濱崎 良久	下窪 良博	牛垣 怜子	福留 和信	濱田ツギ子	中村トシエ	山下 千波
キエ (雪丸)	トミ (雪丸)	和子 (青戸下)	松元タミ子 (折尾)	譲 (佃)	サ子 (上大久保)	征登 (青戸上)	郷雄 (郡山下)	盛男 (高取)	ミネ (雪丸)	トキエ (石垣)	實治 (上大久保)	喜久治 (麓)	牧添實春 (えい秀峰園)	シツエ (青戸下)	カヨ (下出)	ヨツ (鶴成)	道治 (瀬谷)	ヨネ (加治佐)	幸紀 (飯山)	鶴子 (雪丸)	山脇伸一 (山脇)	貞雄 (石垣)	ユキ (東大川)	タミ (谷場)	鍵治郎 (高取)	サツ子 (福留)	重信 (麓)	安廣 (西馬渡)	チ力 (東水成川)
山脇カスミ	飯伏 武志	有村 敬子	栗ヶ窪義廣	坂下 逸人	児玉 亨	中木原松男	堀 サチ	高柳 益子	福元 信一	満永 隆子	上窪とし子	木原みどり	吉崎 貢	下窪キミエ	新留 盛男	東 敏子	中木原猛郎	神村 睦子	加治佐頼人	田之脇辰男	齋藤 功	郡山 謙二	中村 リチ	岡村 純雄	西迫ヨシ子	雪丸 千歳	小園 和幸	大迫美代子	
富行 (山脇)	ヤチ (飯伏)	照男 (矢越)	チエ (雪丸)	スマ (中村)	タチエ (南組)	ヒロ子 (青戸中)	昌治 (上出)	西町ナミエ (飯山)	ヒル (耳原下)	久 (佃)	カヨ (中村)	八丸正武 (下門)	ヒミ (吉崎)	純雄 (谷場)	タミ (坂上)	末男 (青戸中)	松男 (青戸中)	勇 (西大川)	正治 (加治佐)	よし子 (雪丸)	郁子 (岡村)	正子 (小長田)	治男 (西馬渡)	信子 (岡村)	秀人 (雪丸)	ゆかり (雪丸)	エツ (三俣)	實幸 (麓)	

知覧地域

香典返し寄付

寄付者名 故人名 (自治会)
江平ミチ子 光夫 (池之内)
室屋 俊徳 サチ (和田)
箱丸 スミ 敏雄 (新町)
飯野 正澄 サチ (飯野)
柳 勝榮 幸雄 (中郡町)
蘭田 覚 フサ (上郡中)
山下 妙子 勉 (霜出)
柚木 礼子 霜出イサ (霜出)
中渡瀬礼子 久保トキエ (中渡瀬)
菊永 一秀 香 (菊永)
富永アヤ子 幸男 (浮辺)
村岡 純久 田中ツギ子 (中郡北)
御園 忍 ヨシ子 (厚地)
寺師 義之 和博 (上郡)
塩入 憲治 ミサオ (厚地)
塗木 セツ 信一 (塗木)
上野 保定 タツエ (浮辺)
江平 健三 てるよ (打出口)
宮原 千草 守 (後岳北)
有蘭千代子 求 (平久保)

新茶の寄贈(福祉センター)

谷場みどり八日会



永崎 稔	ヒデ子	塗木アヤ子	静 美	川原タツ子	通 雄	菌田 幸子	政 美	古市 義郎	ミチ子
南谷 良二	ハツミ	武田 龍子	手養英也	大菌 良宏	サカエ	下之菌歌子	鳥越廣美	二反田慶二	富 子
若松 三郎	ヤエ	郡山 勝男	キヨ子	芝原 健一	桂 子	朽木原シヅ子	八 男	高良 武信	多喜子
江平 ミチ	金 助	西野 和子	幸 雄	和田 光男	フチ子	下茂 絹代	桑水流俊一	宮崎 博子	山下和彦
佐多 千春	奈緒美	菌田 秀人	覺	六反田ケイ子	勝 次	上野 健一	兼 志	五反田茂実	シ ヅ
上之浩一郎	敏 夫	桑代 孝一	ヒナ	馬場カズ子	弘 美	有菌 トシ	政 敏	金田 純子	田代フク
鳥濱 弥生	明 久	上野和子	武 重	前野 笑子	和 夫	末田 浩幸	カツ子	内門 幸子	勝 久
菊永 弥生	末 彦	上野ちづ子	島中信子	木村 正三	エ ミ	今村 純雄	テ ル	折田キヨ子	末吉勉
菊永 智保子	武 弘	掲載希望なし	7件	恐田菜穂子	ミ ネ	大倉野成子	恭 子	市菌 良美	トシ子
牧添 勝子	紀 男			垂野るり子	民 也	今村 義昭	チ ヨ	東 六男	アキノ
遠矢 司	門園丸美			大渡 敏美	ト エ	山下 晃義	達 三	才田 太	シゲ子
堂園 一也	治 嘉			勝目 純一	勝 義	市菌 良広	郁 美	大渡 サチ	重 男
竹内ナルミ	チ ミ			松菌 容子	良 一	新屋 秀子	光 義	下田代秋実	フクミ
福田 成生	澄 子	寄付者名	故人名	田中 義久	ノリエ	上田 棕三	今辻チエ	折田美代子	島中五月子
西垂水幸一	ミ ス	亀甲サツ子	完 治	鯨坂 哲郎	章 子	泊 直敏	福 子	中菌 浩二	サチ子
峯 眞雄	福 子	中島 厚一	ミチエ	鮫島 泉	有菌エミ子	天神 司	満里子	川原 孝子	四 郎
菊永 澄利	ク サ	牧田 妙子	光 男	前野フジ子	秋 男	梅橋 徳司	文 子	今村 博文	敏 子
蔵元ゆかり	要 三	東久保節子	西ヒトセ	松田アキ子	照	藤崎 修三	藤崎クミ	小峯ヤス子	勝 男
松久保千鶴	勉	梅橋 省蔵	貢	中野 和子	昭 郎	柳 久人	房	新屋 浩明	エミ子
黒木サダ子	鐵 夫	宮内久美子	榮 一	今村美代子	武 康	有菌 修一	ア キ	中之菌政子	哲 夫
霜出 美幸	セツ子	橋口ノブ子	高 見	東 光子	展 弘	有水 ノリ	吉永マリ子	大倉野次雄	ハナエ
横峯フジ子	秀 範	五反田洋子	透	荒井まゆみ	下永田テツ子	柳 一郎	秀 子	上野 政志	美智子
山崎 泊	スズ	福田 敏朗	勝 夫	寺野ハツヨ	徳 二	諏訪けい子	正 材	福田 清人	タ メ
塗木 武	ミツ子	有菌 弘一	ケイ子	下之門テル	春 雄	松菌 郁子	榮 次	泊 健二	ミスエ
吉田かつ子	西野ヨシ子	井上 昭一	実	前野 金吉	キミエ	柚木 勝代	哲 郎	出水 昌輝	藤田アヤ子
大隣サチ子	純 一	鶴園マサ子	淳	内村 章一	芳 香	藏前 昭憲	正 子	諸麥カズ子	富 男
池之 正人	テ ル	神菌恵利子	康 広	西 満里子	幸 穂	佐野 昭男	フ ミ	匿 名	岡野 京子
田中 博文	政 子	仁田尾則子	古市シツエ	鶴田登代子	修 二	市之瀬絹枝	涼 子	東 淳	さつき
大隣 親利	イ ク	朽木マサ子	不二夫	宇都 平	トシ子	和田 伸一	中越ワキ	山下久美子	義 男
田代千恵子	治 之	福満 光弘	和 子	上東ふくみ	橋口作夫	中菌 満	マリ子	掲載希望なし	5件

川 辺 地 域
香 典 返 し 寄 付



一般寄付・寄贈	17 件	5,466,606 円
香典返し寄付	256 件	4,170,000 円
合 計	273 件	9,636,606 円

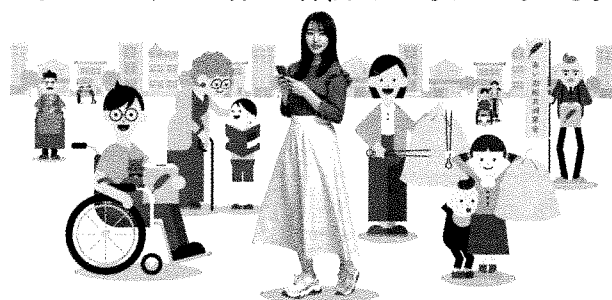


共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

あなたと私は、赤い羽根でつながっている。

市民の皆様、各学校の生徒の皆さん、
企業の方々、多くの方々からご厚意
が本会に寄せられました。
誠にありがとうございました。

戸別募金	4, 079, 610円
法人募金	573, 696円
学校募金	136, 533円
職域募金	90, 844円
個人・その他	158, 024円



「あの犬」をいふた。買ったときはお買ひきたりから、
牛の小きな崽いが、御園から、ウツから、雑種の住友から買ひつけてくる、
曾宮ある血合は「あの犬」を言葉よめたのにおと女。
暴食をする人、酒飲をする人、笑えられる人、
いふ人、おに、お買ひきたりから、おに、お買ひきたりから、

應是無量劫來，蒙佛勸導，造諸善業，

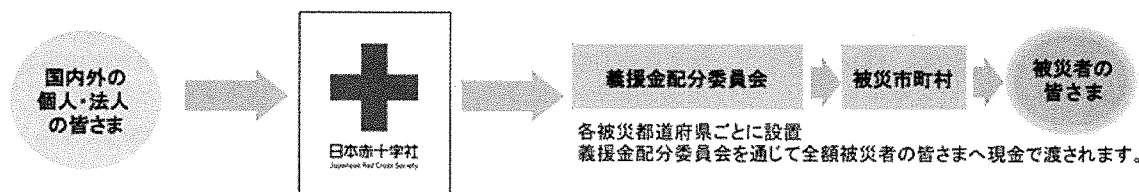
赤い羽根共同募金



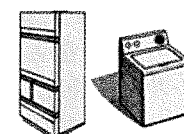
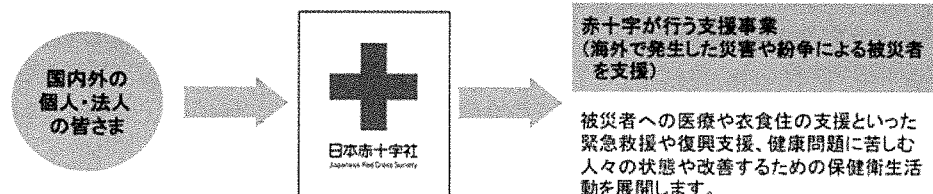
災害義援金名	義援金額	累計額
○ 東日本大震災義援金	5,000 円	令和3年12月末
○ 令和2年7月 豪雨災害義援金	7,383 円	〃
○ 令和3年7月 豪雨災害義援金	30,000 円	〃
○ 令和3年8月 豪雨災害義援金	42,458 円	〃

(日本赤十字社鹿児島県支部南九州市地区 取り扱い分)

国内義援金



海外救援金



みなさまのご厚意に感謝いたします。

次の方々から、寄付金等のご厚意が本会に寄せられました。ありがとうございました。（令和3年1月～）

○社会福祉法人 更生会 様

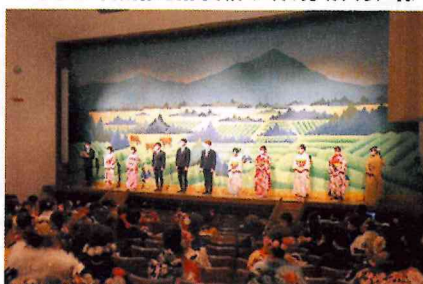
○令和3年度南九州市成人式実行委員会 様

○鹿児島相互信用金庫 川辺支店 様



法人創立50周年記念にあたり本市地域福祉推進の一助として、ご寄付をいただきました。

理事長 中村 邦彦 様（右）



令和3年度新成人の皆様方から社会福祉事業に、ご寄付をいただきました。

令和3年度
南九州市成人式の様子



鹿児島相互信用金庫創立90周年記念にあたり、ご寄付をいただきました。

執行役員 鎌田 伸二 様（中央）
川辺支店長 安留 諭 様（右）

※撮影の時間だけマスクを外していただきました。

南九州市ボランティア協力校へ福祉体験



（松山小学校4年生の福祉体験の様子）
車椅子の介助 と ガイドヘルプ

（知覧小学校4年生の福祉体験の様子）
車椅子の介助 と ガイドヘルプ

（別府小学校4年生の福祉体験の様子）
点字学習 と 視覚障害者との交流

南九州市社会福祉協議会では、南九州市内の全小・中学校と県立各高等学校をボランティア協力校として登録いただいております。

ボランティア協力校への福祉体験学習の企画及び講師派遣や、学校内でのボランティア活動の一助として、市民や企業の皆さま方からお預かりいたしました、赤い羽根共同募金を南九州市内の全小学校・中学校・高等学校にボランティア協力校助成金（赤い羽根共同募金配分金事業）として交付しております。

福祉体験により、相手の気持ち・心を感じ、ボランティア活動を通じて、子供たちの「こころを育てる」活動を実施しております。

問い合わせ：担当 ボランティアセンター 瀬戸口・吉崎